

105-149

問題文

我が国の医療保険制度に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 国民はいずれかの公的医療保険に加入する。
2. 自らが将来使用する医療費を予め積み立てておく自助の原則による。
3. 被用者保険と国民健康保険とでは、現物給付される医療の内容は異なる。
4. 医療保険制度による医療の財源に、公費は含まれていない。
5. 後期高齢者医療制度の被保険者には、75歳以上の者及び65歳以上75歳未満の寝たきり状態にある者が含まれる。

解答

1, 5

解説

選択肢 1 は妥当な記述です。

国民皆保険です。具体的には、本試験時点において、健康保険、共済組合、船員保険、国民健康保険、長寿医療制度の5つのうち1つです。

選択肢 2 ですが

「保険料抛出と引き換えに保険給付を受ける」という制度です。「積み立てておく」という記述は不適切と考えられます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

この国に住んでいると当たり前ですが、すごい制度と思います。給付される医療内容が保険の種類によらず共通です。

選択肢 4 ですが

制度維持のため、公費も投入しています。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

以上より、正解は 1,5 です。